

品番 NYK20006（遮光板）

・施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意



## 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備がありますと火災、感電、落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品の交換をしない。  
火災、感電、落下の原因になります。
- 適合灯具と組み合わせる。  
適合以外の灯具と組み合わせると、火災、感電、落下の原因になります。



## 注意

- 点灯中および点灯後の器具およびその周辺をさわらない。  
やけどの原因となります。
- 器具に無理な力を加えない。落下、故障の原因となります。
- 器具取り付け時は必ず電源を切って行う。感電、やけどの原因となります。
- 器具の取りつけ取り外しは手袋など保護具を使用してください。不備があるとけがのおそれがあります。

## 各部のなまえと取付方法

## 1. 裏面の適合一覧表を確認する。

オプション組み合わせの取り付けには制限があります。  
裏面の一覧表をご確認の上、取り付けしてください。

## 2. 遮光板の取付ネジを緩める。

- ・取付ネジM4（1本）とM5（2本）を  
抜ける直前まで緩める。

※取付ネジは落下防止の為、溝部を設けています。  
溝部まで緩めると空転します。引っ張りながら緩めてください。

3. 灯具の笠に遮光板の取付金具（3ヶ所）  
を挟み取付ネジを溝部まで締め付ける。

溝部まで締めないと、落下の原因となります。

a部 支持金具

取付金具の曲げ部分（2ヶ所）が  
支持金具の切り欠きの外側に  
なるように取り付けてください。

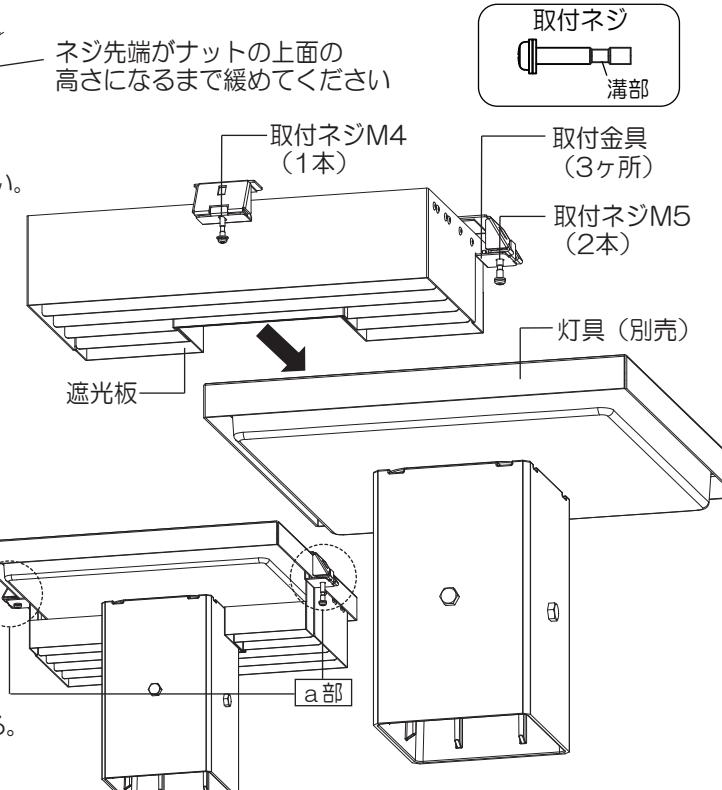
曲げ部分

取付けに不備がある場合、  
落下の原因となります。

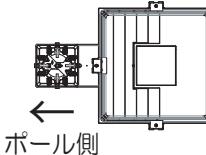
## 4. 遮光板の取付ネジを締め付ける。

- ・取付ネジM4（1本）とM5（2本）を確実に締め付ける。  
(推奨締付トルク M4 : 1.0N・m)  
(推奨締付トルク M5 : 2.1N・m)

締め付けが不完全な場合、落下の原因となります。



## キャンチレバータイプのポール側に遮光板を取り付ける場合の取付方法

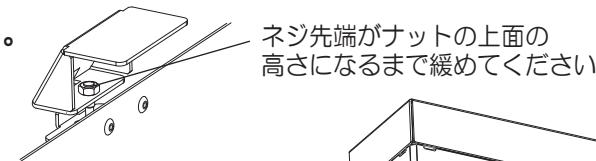


### 1. 3ページの適合一覧表を確認する。

オプション組み合わせの取り付けには制限があります。  
3ページの一覧表をご確認の上、取り付けしてください。

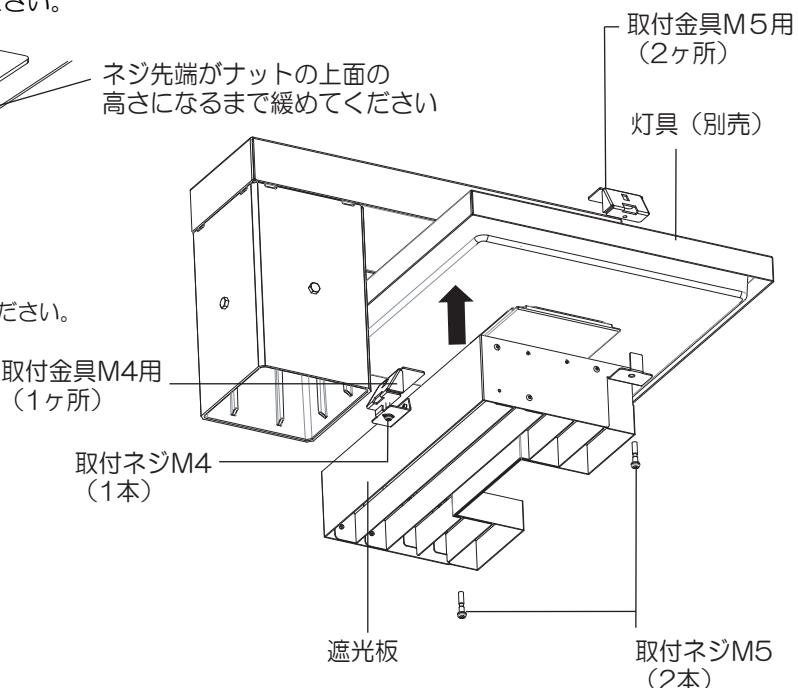
### 2. 遮光板の取付ネジを緩める。

・取付ネジM4（1本）を抜ける直前まで緩める。



・取付ネジM5（2本）と取付金具M5用（2ヶ所）を取り外す。

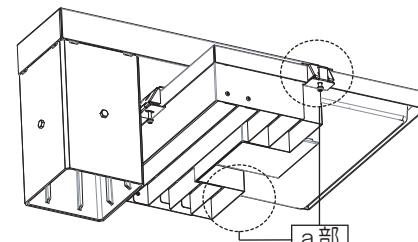
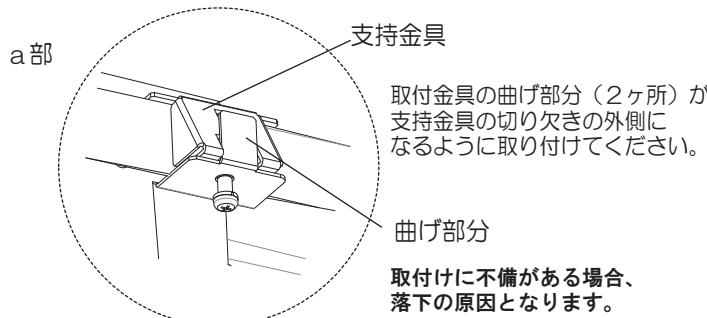
※取付ネジは落下防止の為、溝部を設けています。  
溝部まで緩めると空転します。引っ張りながら緩めてください。



### 3. 灯具の笠の内側に遮光板を合わせる。

### 4. 灯具の笠に1で取り外した遮光板の取付金具（M5用・2ヶ所）を挟み取付ネジM5を溝部まで締め付ける。

溝部まで締めないと落下の原因となります。



### 5. 灯具の笠に遮光板の取付金具（M4用・1ヶ所）を挟んで取付ネジM4を確実に締め付ける。

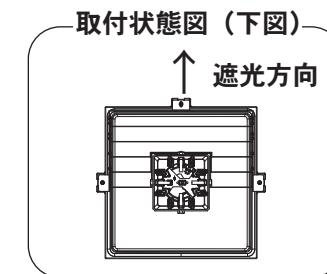
（推奨締付トルク M4 : 1.0N・m）

締め付けが不完全な場合、落下の原因となります。

### 6. 遮光板の遮光板の取付金具（M5用・2ヶ所）の取付ネジM5（2本）を確実に締め付ける。

（推奨締付トルク M5 : 2.1N・m）

締め付けが不完全な場合、落下の原因となります。



## 適合一覧表

品番	適合灯具品番(別売)	併用可能オプション
NYK20006	NYG2101N NYG2101L NYG2102N NYG2102L NYG2104N NYG2104L NYG2102LK	NYK20009 (カバー)
	NYG2121N NYG2121L NYG2122N NYG2122L NYG2124N NYG2124L NYG2122LK	NYK20010 (カバー)

カバーを使用する場合は、遮光板を先に取り付けてください。  
カバーを先に取り付けると、遮光板の取り付けができません。

### 警告

適合の灯具と組み合わせる。  
適合以外の灯具と組み合わせると、火災・感電・落下の原因になります。

### 取扱説明

### お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

### 安全に関するご注意

### 注意

#### ●器具には寿命があります。

設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受け下さい。

点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

### 保証について

#### ●保証について

この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

#### ●保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

#### ●補修用性能部品の保有期間

弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。

補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### お手入れ

#### ●オプションの清掃について・・・



△ 注意 必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- 器具を丸ごと水洗いするのは絶対にしないでください。  
感電の原因となります。